

病診連で大腸 CT 検査ができます！

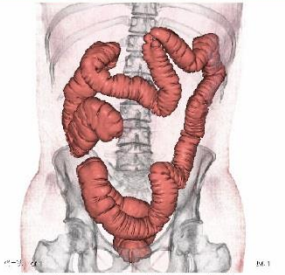


●大腸 CT 検査とは

お尻に細い管を入れて、大腸を炭酸ガスで膨らませて、CT で撮影します。撮影後、その画像をコンピューター処理し、画像を作成して解析します。大腸内視鏡(カメラ)検査に比べて、とても簡単で、時間も早く終わります。(炭酸ガスは、空気に比べて吸収が早いので、検査終了後にお腹の張りはすぐ収まります)

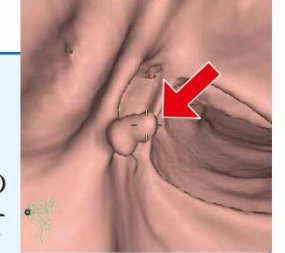
※検査までには、検査食を食べて下剤を飲む等準備が必要です。

※また、検査結果次第では、大腸内視鏡検査等が必要になることがあります。



▲解析した画像(一例)

▼解析後見つかったポリープ



大腸 CT 検査予約から検査までの流れ

電話予約

電話で検査の予約をお願いします。前処置の説明や検査食等がありますので、下記の2回分予約をしてください(2回の予約は、1日以上間を開けてください)。

①説明等を受けていただく日(水曜午後・金曜日以外、当日可)

②検査日(金曜日以外の午前11時前後)

※前日に専用の検査食(電子レンジ等で加熱が必要)を食べられる日を選んでください。



▲検査食(実費：2500円)

検査日時決定・予約表を当院よりファックス

説明の日(①)にお越しください

予約時間の30分前までに、受付へ保険証・診療情報提供書・予約票を持ってお越しください。検査の説明と検査食や下剤等をお渡しいたします。

検査前日は前処置をしてください

朝・昼・晩の3食は検査食を召し上がってください。説明書通りに下剤等を飲んでください。

予約当日(②)にお越しください

※予約時間の**30分前まで**に、受付へ予約票を持ってお越しください。

●解析に時間が掛るため、結果報告・画像等は後日、ファックスおよび郵送でご返信いたします。

当院の特徴(その他の画像診断について)

- 画像診断専門医が、検査・読影をしています。
- CT・MRI検査は、単純・造影に対応しています。
- 前処置のない検査であれば、お電話いただいた当日をご希望の場合でも、出来る限り対応させていただきます。
- 土曜日にも各種検査・読影をしています(水曜午後は休診)



放射線科・放射線診断科
部長 児島 完治

放射線科専門医(画像診断専門医)、
元超音波専門医、元超音波指導医、
検診マンモグラフィ読影認定医師

キナシ大林病院 地域連携室

(直通 TEL：087-881-3676 直通 FAX：087-882-3539)